

無体物（四）岩崎純一に提供された著作物の

【1】小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物の資料リスト

無体物（四）岩崎純一に提供された著作物の

【1】小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物の資料リスト

岩崎純一

2009年10月1日 起筆

2009年10月5日 公開

2017年6月10日 最終更新

- ◆ このページには、もっぱら第三者（著者や実験実施者）のみが私の共感覚などに言及して下さった著書や論文で、私自身が直接に参加していないもの（すなわち、第三者による「岩崎純一研究」、「岩崎純一論」などに該当するもの）をまとめてあります。
- ◆ 私自身が行った著作・執筆や、講義・ゼミ・特別講座・講演・講話・学会発表、研究・論文・実験協力、その他の学術・芸術活動、メディアへの取材協力などについては、『全集』第一集の活動総年表に掲載しています。
- ◆ 著書（単著。電子書籍版あり）については、『全集』第一集に紹介を掲載しています。
- ◆ 特筆すべきもののみを挙げています。
- ◆ 学者各位の役職は、私のことに言及して下さった当時のものです。（敬称略）

■ [『共感覚から見えるもの アートと科学を彩る五感の世界』](#)

[北村紗衣 編、勉誠出版、2016年](#)

日本大学藝術学部文芸学科の山下聖美教授による「日本文学における共感覚 宮沢賢治と尾崎翠を中心に」において、私の共感覚や著書が紹介・引用されている。

■ [NHK カルチャーラジオ 文学の世界 「大人のための宮沢賢治再入門 ～ほんとうの幸いを探して」](#)

[第9回 ケンジの見ていた共感覚の世界](#)

[日本大学藝術学部 文芸学科 山下聖美教授](#)

ラジオ内で私の共感覚が紹介された。

■ 『シェルスクリプトマガジン』 vol.34 (USP 研究所、2016/1/25)

「このお菓子の匂いはト長調の薄い黄色で、食べてみたら本当にト長調の黄色い味だった」これが分かる人は、10万人に1人とも言われる共感覚の人かも知れません。

共感覚と日本語

この共感覚をとりあげて、実際にこれを持つ岩崎純一氏の奇妙な感覚を紹介する。

[シェルスクリプトマガジン Facebook 紹介文より引用](#)

無体物（四）岩崎純一に提供された著作物の

【1】小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物の資料リスト

[「いま私たちは何を学ぶべきか 人間とコンピュータの可能性 第34回 共感覚と日本語」](#)
[慶應義塾大学 名誉教授 大岩元](#)

■[対話・狭霧の彼方に--甲野善紀×田口慎也往復書簡集（17）](#)
[ピダハンから考える信仰における「ほんとう」について](#)

■[京都大学大学院 人間・環境学研究科](#)
[「人環フォーラム」\(Human and environmental forum\) No.27](#)
[<リレー連載：環境を考える>](#)
[「失われた「感じ方」をめぐる」 岩崎純一『音に色が見える世界—「共感覚」とは何か』](#)
[大倉得史准教授](#)

■『[育てる者への発達心理学 関係発達論入門](#)』
京都大学大学院 人間・環境学研究科 大倉得史准教授、ナカニシヤ出版、2011年

■[情報教育学研究会（第236回）](#)
[第236回 IEC 研究会議事録](#)

■[認知心理学1の前期末レポートについて](#)
上智大学 総合人間科学部 心理学科 認知心理学1 道又爾教授
[道又爾](#)

■[気になる一冊 Vol.2](#)
愛知県立大学 看護学部 赤塚大樹教授

■[「読書倶楽部通信」](#)
山口県公立高校教諭（元総合支援学校教諭） 松本孝幸先生

- [岩崎純一さんのこと。](#)（ページ中ほど）
- [雌牛・排卵・共感覚](#)
- [『脳のなかの天使』（ラマチャンドラン）を読む。11・「獲得性過干渉」](#)
- [～ダーウィンと岩崎純一の映像思考～](#)
- [～モリーン・シーバーグと岩崎純一の共感覚～](#)
- [～発達障害と共感覚～](#)

無体物（四）岩崎純一に提供された著作物の

【1】小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物の資料リスト

- [日本人の「共感覚」傾向](#)
- [今月読んだ本 『私には女性の排卵が見える』 岩崎純一](#)（ページ最上部）
- [共感覚と内臓感覚](#)
- [「若者宿」と共感覚](#)
- [「チーター」](#)
- [心的現象論と共感覚](#)
- [嗅覚と共感覚](#)
- [アフリカのということ](#)
- [「匂う」と共感覚](#)
- [「匂ふ」ということ](#)
- [今月読んだ本 『音に色が見える世界』 岩崎純一](#)
- [岩崎純一 ～「共感覚で考える」ということ～](#)
- [岩崎純一 ～「視覚で考える」という記述 \(1\) \(2\) \(3\) ～](#)
- [エロス核と対女性共感覚](#)
- [「共感覚」の話 ～NHK 「爆笑問題のニッポンの教養 \(爆問学問\)」 11月3日放送～](#)
- [『共感覚という神秘的な世界』 \(モリー・シーバーク\) との関連記事](#)
- [『天才が語るサヴァン・アスペルガー・共感覚の世界』 \(ダニエル・タメット\) との関連記事 \(ページ中ほど\)](#)
- [『「語る人」吉本隆明の一念』 \(松崎之貞\) との関連記事 \(ページ前半\)](#)
- [『偉大な記憶力の物語』 \(A・R・ルリヤ\) との関連記事 \(ページ最下部\)](#)
- [『動物感覚』の意味、「剪定」について \(ページ前半\)](#)

■東京大学大学院 工学系研究科電気系工学専攻融合情報学コース 認知メディア論
峯松信明准教授

[峯松信明&峯松研究室](#)

[認知メディア論 2009-10-06](#)

[認知メディア論 2009-10-20](#)

[認知メディア論 2009-10-27](#)

■『共感覚の世界観—交流する感覚の冒険』

大阪外国語大学名誉教授 原田武、新曜社、2010年

■『看護学雑誌』(2010年4月号、医学書院) [Books in Review :](#)

[「共感覚当事者がひらく、新たな共感覚論の地平」](#)

[『音に色が見える世界「共感覚」とは何か』 岩崎純一著](#)

[医療翻訳者・ライター 西村多寿子](#)

無体物（四）岩崎純一に提供された著作物の

【1】小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物の資料リスト

■『TVBros.』 [2011年8月20日号（東京ニュース通信社）](#)

[◎わらしべマッドサイエンティスト](#)

■『週刊朝日』 [2009年11月6日増大号（朝日新聞出版）](#)

[◎新書の小径 「かつて日本人の多くは共感覚者だった」](#)

[『音に色が見える世界』 \[著\] 岩崎純一](#)

[\[評者\]谷本束](#)

■[ノンフィクションはこれを読め！ HONZ](#)

[『私には女性の排卵が見える—共感覚者の不思議な世界』](#)

■[ネット評論など（執筆者ご本人様や私のサイトへのご訪問者様よりご連絡を頂いたもの）](#)

●[なぜ論理的思考や判断を、「語られうるもの」に対しては適用しなければならないのか？](#)

[（瀧岡優の悠揚自在）](#)

●[集団躁病的社会、愛の無い世界](#)

●[共感覚のはなし（どーか誰にも見つかりませんようにブログ）](#)

●[～『共感覚』って知ってますか？～ 女性の排卵が見える男がいる。](#)

●[共感覚者の不思議な世界（<http://ameblo.jp/atea-cosmos/entry-11196434311.html>）](#)（閉鎖）

●[岩崎純一「私には女性の排卵が見える 共感覚者の不思議な世界」](#)

●[音に色が見える（共感覚について）](#)

●[「私には女性の排卵が見える」 岩崎純一 著 幻冬舎新書](#)

●[無味乾燥なものに「色」が見える不思議な「共感覚」。分析から統合へ。](#)

●[俳句 e 船団 ブックレビュー バックナンバー・2009後半](#)

●[けいこくさぐさの記](#)

●[共感覚](#)

●[音に色が見える世界—「共感覚」とは何か 岩崎純一著 を読む \[脳に関して\]](#)

●[地震日記](#)

●[夜・文章講座、第1回課題の例文。](#)

●[岩崎純一—『音に色が見える世界』（<http://d.hatena.ne.jp/kh53281/20100102>）](#)（閉鎖）

●[バンドネオン奏者・小川紀美代の日記 ワタシハ狂ッテイナイ](#)

●[色に音を聴く、ことばを探す。](#)

●[「音に色が見える世界」](#)

無体物（四）岩崎純一に提供された著作物の

【1】小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物の資料リスト

- [言葉以前の世界](#)
- [驚くべき世界 岩崎純一「音に色が見える世界」PHP 新書（2009年9月）](#)
- [現代人が失った感覚](#)
- [色と恋について](#)
- [『音に色が見える世界』](#)
- [音に色が見える世界-「共感覚」とは何か-](#)
- [ふたたび「共感覚」](#)

- 「関根ひかり×岩崎純一 トーク・イベントに行ってきました！」
(日芸マスコミ研究会様のブログ)

<http://nuartmasuken.jugem.jp/?eid=774>

- 岩崎純一学術研究所 (IJAI) ウェブサイト内の女性専用ウェブスペースの全てのページ
本文

2010年5月17日 起筆

2015年3月6日 参加女性への提供ページを拡充

2017年10月30日 参加女性への提供ページを拡充

シェアハウス型女性寮の女性スタッフが運営する同ウェブサイト内のスペース

一部のみオープンアクセス、その他は要ログイン

シェアハウス型女性寮の女性スタッフ

著作者が全ての権利を専有（但し、同寮が、同寮の著作物でない引用著作物部分を除く
著作物の内容の全部の使用を岩崎に許可済み）

著作者及び著作権者への問い合わせが必要